

かぜのひ

sample

文 井鯉 こま

絵 西陰 志保

かぜのひ



sample

かぜのつよいあさです。くもがはっています。
あたりがだんだんあかるくなってきました。



「おはよう！」 こんたはとびおきました。あそびにいくじかんです。
かぜにのって、つちのにおがします。
「どろだんご、つくるぞー」 こんたはいえをでました。

「どろだんごー、もったびかびかのどろだんごー、どこだどこだ、やまだやまだ、つくるぞー」
やまみちをのぼっていきます。



いつのまにか、おおきなブナのきのしたにきていました。
ごんたは、かぜにふかれるブナのえだをみあげ、さげびました。
「おーい、ふうこ！ おーい、ふうすけ！」
なんだか、ふうことふうすけが、ここにきているきがしたのです。

ふといブナのえだがにほん、したへ、ゆさり、ゆさり、とたわんでいます。
かぜが、おもたいなんてことがあるでしょうか。
「おーい、ふうこ！ おーい、ふうすけ！ かくてないで、でてこーい」



いました。いきました。
ふうことふうすけです。

「わっほほーい、いっしょにあそぼう」ごんたはふたりにごえをかけた。



「いいよ、いっしょにあそぼ」と、ふうこはえだからふわりととびおりて、サササとはしりました。
ました。

「いいよ、なにであそぼうか」とふうすけは、かんがえるようにグルグルうでをまわしました。

「わっ、つむじかぜ！」ごんたは、じめんにかぜがまきおこるのをみつけます。

「こりゃたのしいぞーっ」

ごんたはかぜにのり、つむじから、むねから、おしりから、あしから、グルグルかぜにまかれて
おどります。



「じゃあ、こうしてあそぶのはどう？」
はしていたふうこが、とつぜんビュンととびあがりました。

おや？ ふうこはどこにいったのでしょうか。ヒョコヒョコあしだけがみえています。
つついてふうすけが、「ほくも！」とおちばのやまにとびこみました。



ふうことふうすけは、おちぼのやまでおよぎます。ザブザブザブ。
つよいかぜがくると、あかや、ちやいろや、きいろのなみが、たかくなって、
くだけたはっばがザッパンザッパン。

「おーい、みんなー、みててねー。わたしは、くろーるができるの、すごいでしょ」とふうこ。
「おーい、みんなー、ぼくはここだよー。みててねー、とってもふかくもくれるよ、あったかいね」とふうすけ。ふたりは、はっばのなみのなか。ザブザブザブ、ザブザブザブ。さてさて、ごんたは？どこへいったのでしょうか。



いきました。ごんたは、むちゅうでどろだんごをつくっています。
「びかびかの、もっとびかびかの」
ごんたのてのなかで、どろは、びかびかのたまになります。

ふうすけはいました。「おもしろそう、ほくもやる」
ふうこはいました。「つまらなそう、わたしはおなががすいた」



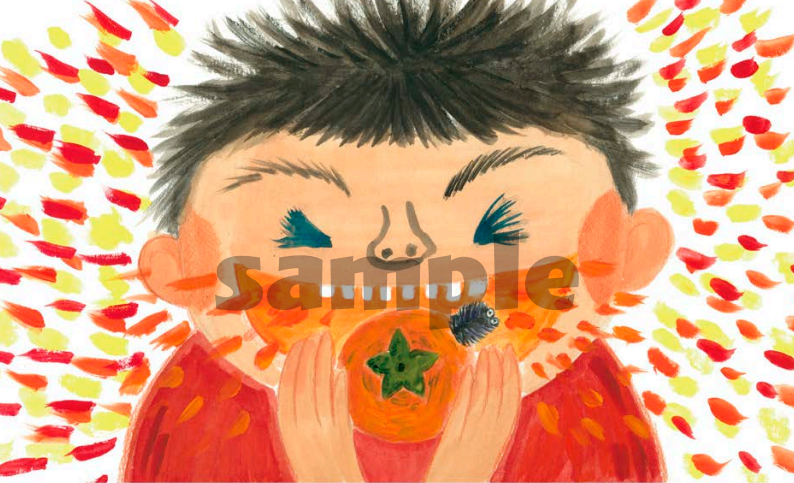
ふうすけは、ごんたのせなかにこえをかけました。
「ねえごんた、ぼくもいっしょにどろだんごがしたいな」
するとごんたは、「うん、いいよ」とたちあがり、いきなり、どろだんごをなげつけました。

おどろいたふうすけは、ビュンとかみのけをさかだてます。「やったなー、ごんた！」
どろがっせんのはじまりです。



そろそろ、ごんたもふうすけも、おなががすいてきました。「そらっ、かきのきのにのぼれーっ」と、ごんたがかきのきによじのぼりはじめると、それに続いてふうすけも、「ぼくのほうが、はやいな」と、かるがるのぼっていきます。「ふうすけ、まてえ！」なかなかかきののぼれないごんたはさげびます。

そんなごんたを、ふうこはだまってニヤニヤみつめています。「はー、のぼれない、だめだあ。ふうこー、かきをおくれよお」ごんたがたのむので、ふうこは、おいしそうなかきのみをとってあげました。かるやかなかげが、かきのえだをゆらしませう。



ごんたは、かたいみも、カリカリカリカリ。やわらかいみも、むしゃむしゃむしゃむしゃ。
つぎからつぎへとたべていきます。カリカリカリカリ。むしゃむしゃむしゃむしゃ。
むしゃむしゃ、むし、むし？

おやまあ、ごんたのたべているかきのみを、あっちからたべてくるくいしんぼうが、
もうひとりいるみたい。
「こんにちは、むしー！ きみは、なに、むしー。かきがすきなのがー。
おれも、かきが、すき、だーっ」



ごんたはたべているかきのみを、むしにゆずってあげました。
「おーい、ふうすけ、ふうこ。おいでおいで。このむしも、かきがすぎだっていってるぞー」

「たべてるたべてる」とふうこもむしをみつめます。「まだ、たべてる」
「たべてるたべてる」とふうすけもむしをみつめます。「いつまでたべるのかな」
「うーん、いつまでだろう」「うーん、いつまでだろう」「うーん、いつまでだろう」





sample

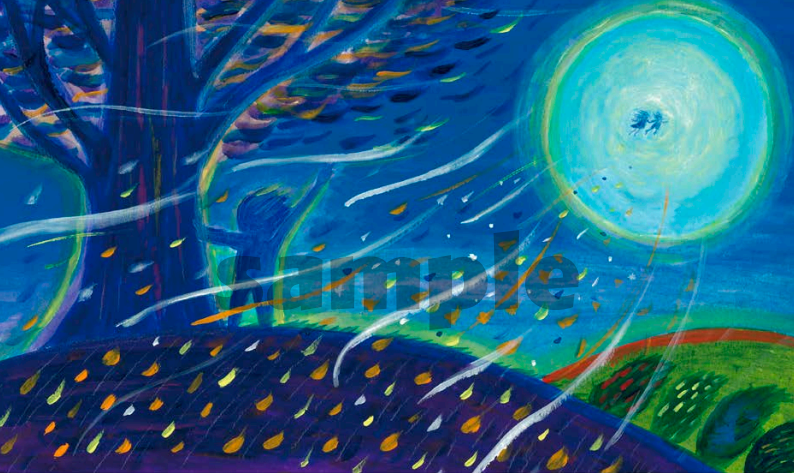
いつのまにか、おひさまがかげって、そらのいろがわかりました。

さあ、そろそろおきて。もっと、あそぼう。
ないでいたかげが、またつよくなりました。
さあ みんな、おきて、あそぼう。



「おはよう！」ごんたはとびおきました。ゆうぐれです。おつきさまがこちらをみえています。
「はしろうよ」ふうずけが、ふうこのてをつなぎ、はしりました。
「みて、おつきさまが、おいかけてくる」とふうこも、ごんたのてをつなぎ、ひっぱります。
「もっとはやく、もっとはやく」

「はやいぞ！ はやいぞ！」ごんたのあしは、ぐんぐんかぜにのって、とぶようにかけだしました。
さあみんな、おつきさまよりはやく、はしれるかしら。



もっと、あそぼう。
もっと、はしろう。
もっと、とんでいこう。
おい、ごんたー。またくるねー。
ふうことふうすけの、さようならをいうこえが、かぜにふかれながらとおざかっていきます。

ごんたは、よるのしめっばいごうごうふくかぜを、おもいっきりすいこみました。
「さようなら！ おつきさま、またみんなとあそべますように！」

そうだね、またくるといいね、かぜのこたち。

いしだえほろ No.0217

かぜのひ

2019年12月15日 出版

文 井裡 こま
絵 西陵 志保

印刷・装幀・発行 石田製本株式会社
〒060-0816 北海道札幌市西区南条10条14丁目1-7
TEL 011-676-4520
*<http://www.bo.co.jp/>

©2019 Koma Ichi / Shiro Nishikage / Is'ica Bookbinding

※本書の電子複製（コピー、スキャン、デジタル化等）および無断複製等の行為は、著作権法上の権利を侵害するものと見做され、法的責任を負う可能性があります。
また、本書を代行書などの無断複製して転載する行為は、たとえ個人や家庭内での利用であっても法的認められておりません。
盗丁、盗丁体は取り替えていただき、弊社までご連絡ください。

ISBN978-4-66211-012-6

出版社の直販サイトが準備中です。
シリーズ最新からシリーズ最新まで、新しい絵本が日々入荷中です！
<http://p-ooos.jp/en/>

ISBN978-4-86711-012-6
C8771 ¥00000E



9784867110126



1928771000007

sample

A colorful illustration of a bright orange pumpkin with a green stem and leaves, resting on a patch of green grass. A small black and red ladybug is visible on the grass to the right of the pumpkin.